

<令和5年11月>

かきのみ園だより

渋谷区山谷かきのみ園



読書の秋 絵本の秋

施設長・園長 森山 未来

今年のかきのみ園の柿の木は、たわわに実り過ぎて大変なことになっています。採っても採っても樹上の柿は少なくなったように見えず、先生たちは日々収穫作業に追われています。昨年よりも大きく育った柿の木は、高枝切りバサミを駆使しても届かないほど高い所に実を付けています。柿の木はというと当然ですが、収穫に苦心している様子などどこ吹く風。大きく広げた枝々に無数の実を揺らして「見て見てこんなに実ったの！すごいでしょ」と、笑っているようにも見えます。子供たちも下から見上げて「いっぱいあるね」「まだまだあるね」と、せっせと収穫を手伝ってくれています。かきのみ園の柿は渋抜き作業が必要ですが、このひと手間によって本当に甘くて美味しい柿になります。みんなで秋の恵みを分かち合えるよう準備を進めていますので、どうぞ楽しみにしてください。

ところで、皆さんは〇〇の秋と聞いて、どのような〇〇が浮かびますか。柿の実の収穫や先日4・5歳児が行った芋ほり遠足から連想されるのは…実りの秋。美味しいものがいっぱい困ってしまう…食欲の秋。他にも、スポーツの秋、芸術の秋など、秋だから楽しみたいことがたくさんありますね。でも、定番ともいえる「読書の秋」を挙げる人は少なくなっているかもしれません。スマホを触れば、ほしい情報をすぐに得られる時代となり、あえて、本を開くということをしなくなっているようです。高校生の不読率（一か月に1冊も本を読まなかった人）の割合が49.8%、つまり、2人に1人が本を読んでいないという結果もあり、本離れは進むばかりです。*文科省 第66回学校読書調査 R.3データより

読書には、知らない世界にいざなわれる魅力があると思います。仮想現実（VR）でも知らない世界を体験できそうですが、仮想現実は言葉によるものではないため自分の想像を働かせることができず限定的です。一方、私たちが物語を読む時、言葉から様々なことを思い巡らして想像することができます。現実とは違う世界に身を置くことの自由が、物語の中にはあるのではないのでしょうか。

以前、『魔女の宅急便』の作者である角野栄子さんが、国際アンデルセン賞・作家賞を受賞した際に次のようなメッセージを語っておられました。「物語には隠されているものがあります。隠されているものを見つけたときに喜びを感じたり、それを見たときに『自分はどうか』と考えて、自分を巻き込んでいったりするのは、『自分は存在してもいいんだ』『自分というものが存在しているんだ』と考える。物語には、そういう力があるのです」「物語は、読者が読んだ時からその人自身の物語へと変わり、その人の力と相まって広がっていく素晴らしいものです。読んで読んで読むことで、その人の中にその人の辞書ができていく。そうして得た言葉はその人が生きていく上で力になると思うのです」

今、タブレットやスマホの読み聞かせアプリを手軽に利用できるようになりましたが、これらは一方的に与えられるもので応答性がありません。また、文字が読めて自分で絵本を開くようになった子にとっても、誰かに絵本を読んでもらう嬉しさは別の喜びでもあります。大好きな安心できる人の声で語られる絵本の時間は、子供たちが自分の物語を、そして、自分の存在を心に留めるひと時となるでしょう。ぜひ今年の秋は、お子さんと一緒に「絵本の秋」に浸る時間をつくってみてはいかがでしょうか……。

幼稚園（4歳児～5歳児） 11月行事予定



日	曜	中時間降園時刻		行事
		きりん組	ぞう組	
1	水	16:20	16:30	クッキングデー
2	木	13:00	13:00	新入園時健診 中時間預かりなし
3	金			文化の日
4	土			
5	日			
6	月	16:20	16:30	
7	火	16:20	16:30	PTA観劇会
8	水	16:20	16:30	かきっこの会
9	木	14:30	14:30	遠足（あらかわ遊園） 中時間預かりなし
10	金	16:20	16:30	安全指導
11	土			
12	日			
13	月	16:20	16:30	
14	火	16:20	16:30	
15	水	13:00	13:00	歯科検診 短中時間13時降園
16	木	16:20	16:30	誕生会
17	金	16:20	16:30	
18	土			
19	日			
20	月	16:20	16:30	
21	火	16:20	16:30	
22	水	16:20	16:30	オープンスクール
23	木			勤労感謝の日
24	金	16:20	16:30	避難訓練
25	土			
26	日			
27	月	16:20	16:30	
28	火	16:20	16:30	
29	水	16:20	16:30	
30	木	14:00	14:10	中時間預かりなし

<内容>

◎クッキングデー（1日）

サツマイモを使ったメニューを予定しています。
持ち物（ぞう組のみ）：エプロン、三角巾、マスク

◎新入園時健診（2日）

来年度入園児の健診です。短中時間の方は13時降園となります。

◎PTA観劇会（7日）

時間：10:00～11:00
本園PTAと本町幼稚園PTAが共催の観劇会です。
劇団ポポロの方が来てくださります。保護者の方も観覧できます。
詳細は、玄関掲示板のPTAからのお知らせをご覧ください。

◎かきっこの会（8日）

未就園の会を開いています。お知り合いに未就園の方がいらっしゃいましたらお声掛けください。

◎あらかわ遊園遠足（9日）

登園…8時50分 降園…14時30分
*雨天時は国立科学博物館に行きます。
*持ち物は遠足保存版をご覧ください。

◎歯科検診（15日）

歯科医の先生が来園し、検診を行います。朝、しっかり歯をみがいてきてください。

◎短中時間児13時降園（15日）

職員が区の研修に参加するため降園時刻が13時となります。
ご協力をお願いします。

◎誕生会（16日）

誕生児の保護者の方に参加していただき、一緒にお祝いを行います。ご予約ください。

◎オープンスクール（22日）

ぞう組が小学校の学芸会の練習を見に行きます。

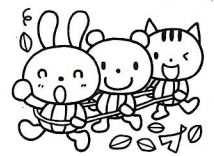
お知らせ

○中時間預かりなしの日について

11月2日、9日、15日…中時間預かり保育なし
新2号のみ預かりあり

○12月2日に作品展があります。事前準備のため、
11月30日、12月1日は中時間の預かり保育はありません（新2号も含む）。ご了承ください。

保育室（1歳児～3歳児）の行事



11月の主な予定

日(曜)	行事	内容
2日(木)	内科検診	園内で行います。
10日(金)～ 21日(火)	保育参観	園での様子をご覧くださいます。(別紙参照)
15日(水)	歯科検診	歯科医の先生が来園します。
22日(水)	誕生会	11月生まれの友達を友達と職員でお祝いします。
24日(金)	避難訓練	園内で行います。(毎月)

○誕生児紹介

おたんじょうびおめでとう

《1歳児ひよこ組》

11月生まれはいません。

《2歳児りす組》

11月生まれはいません。

《3歳児うさぎ組》

1名



《4歳児きりん組》

1名

《5歳児ぞう組》

11月生まれはいません。



○学級から

1歳児ひよこ組

スポーツデーでは、大勢の観客を前にしながらも頑張っていたひよこ組さん。たくさんのご声援とご協力ありがとうございました。スポーツデーが終わってからも、『のびのびたいそう』の歌が始まると、それぞれ好きな動物のベストと帽子を着けて、踊りを楽しんでいます。

またひよこ組では、次の活動を始める時に、子供たちが「もういいかい？」と聞いて、保育士が「もういいよ！」と答えるやり取りをしています。当初は1~2人くらいだったのが、今では全員が元気に聞いてくれます。「まーだだよ！」「あとちょっと！」等とやり取りを楽しみつつ、ワクワクしながら座って待つ事も出来るようにしていきたいと思っています。



2歳児りす組



楽しみにしていたスポーツデーが無事に終わりました。りす組の子供たちは少し緊張しながらもたくさん頑張りましたね。スポーツデーが終わった後も虹の絵を見付け「あめがあがったよ」と踊り出す姿があり、楽しい思い出になったのだなと嬉しく思います。

10月のりす組はテラスや散歩で体を動かす事を楽しみました。テラスではトンボ、散歩ではドングリやまつぼっくりを見付け、秋の自然に触れながら遊んでいます。また、4月に比べてお友達と手をつないで歩くのがとても上手になりました。遊び疲れた帰り道も最後まで頑張る姿に成長を感じます。

11月も引き続き体をたくさん動かせる環境を作っていきます。遊んだ後は手洗いをしっかり行い、風邪に負けず元気に過ごしていきたいと思っています。



3歳児うさぎ組

数ヶ月前から楽しみにしていたスポーツデーも無事に終わり、子供達は余韻を味わっている姿も見られます。それぞれ見せてくれた姿にも成長やたくましさを感じられました。当日はたくさんのご声援とご協力をありがとうございました。

あつという間に11月となり、徐々に朝晩の冷え込みが感じられるようになりましたが、子供たちは何のその！戸外では落ちている葉っぱや枝を使い、首飾りや魔法の杖など遊びの中に取り入れながら、友達と一緒に元気いっぱい楽しんでいます。また、「次は何をする時間かな？」など自分で気付いたり、友達に教えてあげたりする力が身に付くように担任も関わっています。毎日の繰り返しを大事にしながらこの季節も健康的に過ごしていきたいと思っています。



4歳児きりん組

かきのみスポーツデーを全力で楽しんだきりん組の子供たち。表現では、思い切り声を出して踊ったり、自分で考えて移動したりと、楽しみながら自分の力を発揮する姿がたくさん見られました。子供たちにとって、おうちの方と一緒にできたデカパンレースやしっぽとりは、思い出深いものとなったようです。たくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。

色、香り、風、食べ物など、五感で秋を感じられるようになってきました。園庭遊びや遠足を通して秋の自然や動物、虫などにたくさん触れて親しみたいと思います。その中で、感じたことや面白いと思ったことを表現したり、遊びに取り入れたりして、短い秋を楽しみながら過ごしていきたいと思っています。



5歳児ぞう組

遊びの中でも楽しんできた縄跳び、ダンス、バルーンを、かきのみスポーツデーという場で堂々と披露することができました。また、リレーでは、チームのみんなと何度も相談しながら順番や作戦を決めながら取り組んできましたが、当日は一人一人が「何があっても諦めない」「仲間もいるから頑張る！」という思いで、力を出しきって取り組もうとしている姿が見られました。この期間を通して、友達と力を合せることの大切さや楽しさや難しさ、悔しい気持ちや上手いかなんことがあっても諦めず何度も挑戦することの大切さも子供たちは感じたと思います。保護者の皆様のご理解とご協力、ありがとうございました。

さて、11月は遠足や作品展に向けての準備等が始まります。「楽しむ」「夢中になる」を大切に、自分なりに考えたり、友達と協力したりしながら取り組んでいきたいと思っています。

かきのみタイム（4・5歳児預かり）

園庭に遊びに来ていた虫さんたちも最近は見かけなくなりました。その代わりに、柿の葉っぱが「わたしの出番です！」と言わんばかりに赤や、黄色に染まり青空と共に美しく広がっています。その陰には、ほんのりオレンジに染まった柿の実がちょこんと顔を出しています。6月には落ちている緑色の小さな柿の実を使いお砂のデコレーションケーキを作っていた女兒。ある日、柿の木を見上げ「あれ？これこの前の柿の赤ちゃん？こんなに大きくなったの？じゃあ、お母さんだね」と感動していました。いつの間に大きくなった柿の実は、まるでかきのみ園の子供たちみたいですね。ふとした瞬間に変化に気付く...素敵なお事です。そんな自然を身近に感じられるかきのみ園を改めて素晴らしいと思ったひとときでした。秋も深まり次はどんな気付きがあるか楽しみます。